

TOPICS 1

札幌光星中学校・高等学校(札幌市)との 高大接続に関する連携協定を締結しました

2025年4月25日(金)、札幌光星中学校・高等学校と高大接続に関する連携協定を締結いたしました。同校からは多くの卒業生が本学に進学しており、本学卒業後は保健・医療・福祉を中心に幅広い分野で活躍されています。

締結式は札幌市内の同校シャミナードホールで執り行われ、三国久美学長と駒井健一郎校長の署名により協定が締結されました。今回の連携項目には、相互の教育活動の支援や共同研究、施設の共同利用などの内容が盛り込まれており、相互の強みを生かした取り組みをすすめることとしています。具体的事業は今後検討をすすめる予定ですが、高大双方で単位認定できる仕組みを想定し、大学の授業科目を高校の生徒が履修可能なプログラムの設置、高校のメディカルDX構想への協力体制の構築、指定校推薦枠の拡大を図ってまいります。

なお、本学が高等学校と連携協定を締結するのは15校目となります。

左から北海道医療大学 和田啓爾副学長、三国久美学長、札幌光星中学校・高等学校 駒井健一郎校長・岸部裕輔副校長



TOPICS 2

2025年度大学祭 「第45回九十九祭」が開催されました

45回目を迎える北海道医療大学大学祭「九十九祭」が2025年6月21日(土)・22日(日)の2日間にわたり開催されました。今年はオープンキャンパス、ホームカミングデーと学内イベントが同時開催されていたこともあり、あいにくの天候にもかかわらずたくさんの方にご来場いただきました。図書館前に設営された特設ステージではタレントをお招きしたスペシャルライブや学生団体による発表が行われ、イートインスペースでは学生有志・キッチンカーによる出店、屋内でも文化系サークルによる学術発表が行われるなど学内各所で賑わいをみせておりました。



TOPICS 5

南幌町教育委員会と 地域連携事業に関する協定を締結しました

このたび、北海道医療大学心理科学部は、南幌町教育委員会と地域連携事業に関する協定を締結いたしました。この協定は、教育・文化・まちづくり・産業などの分野で、両者が協力し合いながら、地域社会の発展と人材育成をめざすことを目的としています。

協定締結に伴い、2025年8月19日(火)には南幌町立南幌中学校にて、小・中学校職員合同研修会を開催しました。当日は、心理科学部の富家教授が講師を務め、子ども理解支援ツール「ほっと」を活用した分析と検証について講演を行いました。参加者からは「とても有意義な研修だった」との声が寄せられ、実践的な学びの場となりました。今後も、本協定に基づき、地域と連携したさまざまな事業を展開してまいります。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたしますので、ぜひご注目ください。



左から、富家学部長、西田教育長

TOPICS 3

ホームカミングデーを開催しました

2025年6月22日(日)、大学祭(九十九祭)に併せて当別キャンパスにおいて第3回ホームカミングデーを開催しました。

ホームカミングデーは、本学を卒業した同窓生が母校に集い親睦を深めることで、同窓生相互の発展と連携強化につなげ、また、思い出多いキャンパスで母校の現状や教育研究の諸活動などを紹介するとともに、恩師・教職員並びに学生と交流することにより、同窓生との連携をより一層深めることを目的として北海道医療大学後援会との共催により企画しています。

当日は卒業生とご家族、35名の方に参加いただきました。オープニングセレモニーでは、学生キャンパス副学長(SCP)の学生たちが進进行を務め、三国学長から記念講演として本学の現況について講演いただいた後、本学YOSAKOIソーラン祭り部(チーム名『北海道医療大学〜桜雅〜』)が学生らしい躍動感のある演舞を披露しました。学内見学ツアーでは図書館や歯学部が多職種連携実習室、中央講義棟10階ビューラウンジを訪れ、昼食は実際の食堂のメニューを食べながら教員との懇親会を行いました。

学部・学校別の企画では、それぞれ出身学部別に分かれて現職教員との交流や学内見学ツアーでは周りきれなかった施設等を見学し、参加した卒業生は久しぶりに訪れた母校の雰囲気を楽しんでいた様子でした。



TOPICS 4

歯学部生のためのキャリア形成セミナー 「ヤングフェス2025」を開催しました

2025年7月5日(土)に北海道医療大学歯学部同窓会主催で未来の歯科医師のためのキャリアセミナー「ヤングフェス2025」を開催しました。このイベントは同窓会としてこれから歯科医師をめざす学生に何か還元できることはないか、と若手の本学教員が中心となって企画したもので今回が初めての開催となります。歯学部在学生在をメインとして、歯学部を受験予定・歯科医師をめざしてみたいと考えている高校生も対象としたセミナーで、現役歯科医師として働く卒業生や北海道医療大学歯学部で教員・研究員として勤務する卒業生など12名が登壇し、パネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、臨床研修先をどのように選んだか、大学院進学や子育てをしながらなどのキャリアアップのこと、認定歯科医師・専門歯科医師を取得する意義、そして卒業生へ行ったアンケートなども活用し、初任給のことや勤務歯科医師と開業歯科医師のメリット・デメリットなど、参加者がよりリアルに将来を考えられるような内容となっていました。